

居場所のなさを旅しよう

磯前 順一

「友だちがいないやつは格好悪い」「居場所がないことは恥ずかしい」

——そんなふうに悩むあなたへ。

どこにも所属できない居心地の悪さについて、とことん考えてみよう。
アウトサイダーの思想を手がかりに世界を旅する一冊。

きみが、いま、つらいなら、それは自由のとば口に立っているのだ。
どこにもいられないことは、どこにだって行けること。
これは、きみのために書かれた、まだここにはない場所の地図。 —— 齊藤倫（詩人）

本書の内容

はじめに

◆アウトサイダーになって

- 第1章 異星人としての経験——夏目漱石とデヴィッド・ボウイ
- 第2章 アイデンティティとは何か——スチュアート・ホールとホミ・K・バーバ
- 第3章 トランスナショナルな生き方——ベネディクト・アンダーソンとガヤトリ・スピヴァク
- 第4章 他者に出会うこと
——エマニュエル・レヴィナス、ハンナ・アーレント、そしてアウシュヴィッツ

◆「あなた」を探して

- 第5章 自分のなかにいる他者——ジミ・ヘンドリックス
- 第6章 「居心地の悪さ」を引き受ける——ジークムント・フロイトとエドワード・サイード
- 第7章 わからなくてもステイ・ウィズ・ユー——C・G・ユングと孫、そして東日本大震災
- 第8章 メッセージをどう届けるか——タラル・アサドと酒井直樹

◆日本から離れて

- 第9章 日本から距離をとる——西川長夫と村上春樹
- 第10章 故郷はどこにあるか——尹海東とポストコロニアル
- 第11章 日本のなかにある見えない場所——被差別部落と太鼓
- 第12章 居場所のなさを生き切る——藤間生大と東アジア

おわりに
あとがき



こちらから
試し読みが
できます。



著者紹介 **磯前 順一**（いそまえ じゅんいち）

1961年生まれ。国際日本文化研究センター教授。博士(文学)。専門は宗教学、批評理論。著書に『近代日本の宗教言説とその系譜』（岩波書店）、『関の思考』（法政大学出版局）、『死者のざわめき』（河出書房新社）、『昭和・平成精神史』（講談社）、『公共宗教論から謎めいた他者論へ』（春秋社）、『石母田正』（ミネルヴァ書房）など。

■ トーハン、日販、楽天ブックスネットワーク、子どもの文化普及協会 経由にてお送りいたします。
トーハン、日販、楽天ブックスネットワークの場合、返品はフリーでお受けいたします。（了解者：朝加）

『居場所のなさを旅しよう』 磯前順一		書店印
定価 1,870円（10%税込）2023年11月刊行 四六判・並製/190頁 ISBN978-4-7907-1786-7		
世界思想社用 コード		冊
お名前	ご注文冊数	
世界思想社 〒606-0031 京都市左京区岩倉南桑原町56 電話：075-721-6500 FAX：075-721-8707		